### 様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道253号 八箇峠道路
事業主体	北陸地方整備局

#### ●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	○費用 ・事業全体:事業費390億円(143億円) 、維持管理費3.6億円(3.6億円) ○効果 ①災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 147.3億円(147.3億円) ②災害による被害の回避 ・通行止め営業停止損失 18億円 ・災害被害額の減少 1.6億円 ・通行止めによる観光入込客数減少 22億円 ・通行止めによる観光入込客数減少 22億円 ・通行止とる最悪バス営業損失 0.04億円 ③地域住民の不安の解消 ・十日町市・南魚沼市地域において、災害時の通行障害や線形不良箇所が解消することによる不安感の解消。 ※( ) 内の数値は残事業の効果 (注1)事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。 (注2)費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。

#### ●事業の効果や必要性を評価するための指標

Ē	<b>対策目標</b>	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリ ティの確保	〇 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	
4		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
-		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待 される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるパス路線が存在する		対象バス路線: 十日町市~南魚沼市 (十日町市~南魚沼市間 整備なし 24.2分 → 整備あり19.9分 約4分短縮)
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		対象となる駅: JR越後湯沢駅、JR浦佐駅 対象自治体:十日町市 (十日町市〜JR越後湯沢駅間 整備なし 43.8分 → 整備あり39.8分 約4分短縮) (十日町市〜JR浦佐駅間 整備なし 36.0分 → 整備あり31.2分 約5分短縮)
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支 援	□ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域:十日町市(えのきたけ:全国シェア10%)、南魚沼市(まいたけ:全国シェア25%) 当該路線の整備により、物流効率化、産業活性化を支援

	$\ \square$ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
-	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
-	□ 中心市街地内で行う事業である	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は 5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネッ トワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
	■ 地域高規格道路の位置づけあり	地域高規格道路である「上越魚沼地域振興快速道路」の一部区間を形成する
	■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市:南魚沼市(二次生活圏)、十日町市(二次生活圏) (十日町市~南魚沼市間 整備なし 24.2分 → 整備あり19.9分 約4分短縮)
	□ 現道等における交通不能区間を解消する	
	■ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	現国道区間は、線形の悪い隘路区間であり、特に冬期間は大型車のすれ違いが困難 当該道路の整備により、大型車の走行性、安全性の向上が期待される。
	□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
固性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	代表観光地:当間高原リゾート (当間高原~六日町IC間 整備なし 36.8分→整備あり 32.6分 約4分短縮)
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該 当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・ 安全性の向上が期待できる	
	□ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点 整備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
無電柱化による 美しい町並みの 形成		
	<ul><li>市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において 新たに無電柱化を達成する</li></ul>	
	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設:魚沼基幹病院(計画)、アクセス向上が見込まれる自治体:十日町市 (十日町市〜魚沼基幹病院(計画)間 整備なし 38.3分 → 整備あり 33.3分  約5分短縮)
安全な生活環境 の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置 又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
	国土ワー は は は は は は は は は は な が で	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路程値であり、市街地の都市計画道路接側密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない性を宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる □ 対象区間が現在連絡道路がない性を宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる □ 地域高泉格道路の位置づけあり ■ 地域高規格道路の位置づけあり ■ 地域高規格道路の位置づけあり ■ 当該路線が隔接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する □ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する □ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する □ 投入の心を表現しまり一体的免疫が顕著されている地区を解消する ■ 技道や河川等により一体的免疫が顕著されている地区を解消する ■ 主要な観光地へのアクセス向上が関待される □ 新規整備の公共公益施設・直轄する道路である ■ 主要な観光地へのアクセス向上が顕持される □ 新規整備の公共公益施設・直轄する道路である □ 新規整備の公共公益施設・直轄する道路である □ 新規整備の公共公益施設・直轄する道路である □ 新規整備の公共公益施設・直轄する道路である □ 新規整備の公共公益施設・直轄する道路である □ 新規を通のと大公益施設・直轄する道路である □ 大きのの上が顕持できる □ 当本る区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快速・安全性の同上が顕持できる。 □ 対路区間が電路を形成する区間が新たにバリアフリー法に基づく重点 整備地区に記する時間を経緯を手のよりに登置が保存地区)の幹線道路において新たに確定は正常を通成する □ 対象区間が電路地へに5ヶ年計画に位置づけ有り ■ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において表金で安心できるくらしの程度 ■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる □ 表述を生活を通する □ 現道等に光像事故率が500件/修合キャロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置

		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者  □ 交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通	
	災害への備え	量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される  □ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	現道が「地震防災緊急事業5ヶ年計画」において第一次緊急輸送道路として位置づけあり
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道における事前通行規制区間:2区間 (L=3.5Km, L=4.1Km) 、連続雨量60mm、時間雨量30mm 八箇峠道路の整備により、現道の事前通行規制区間を回避することができ、交通の信頼性向上が期待される。
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	対象区域: 費用便益分析対象区間 C02排出削減量: 0.4万t-C02/年 (78.9万t-C02 ⇒ 78.5万t-C02)
	生活環境の改 善・保全	〇 現道等における自動車からのNO2排出削減率	
		〇 現道等における自動車からのSPM排出削減率	
		□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	関連する大規模道路事業:国道17号六日町バイパス 関連性:八箇峠道路の終点(余川IC(仮称))で六日町バイパスと接続
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

# 費用と便益の内容

## ※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・そ の他の別
一般国道253号	八箇峠道路	L=8. 5km	地域高規格	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
3, 800~5, 600	2	北陸地方整備局

## ① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年		平成22年度	
単純合計	400億円	13億円	412億円
うち残事業分	177億円	13億円	190億円
基準年における 現在価値(C)	390億円	3. 6億円	394億円
うち残事業分	143億円	3. 6億円	147億円

## ② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計	
基 準 年		平成 2	22年度		
供用年	平成33年度				
単年便益 (初年便益)	7. 9億円	3. 3億円	0. 47億円	12億円	
基準年における 現在価値(B)	100億円	41億円	6.0億円	147億円	
うち残事業分	100億円	41億円	6.0億円	147億円	

# 交通状況の変化(全体)

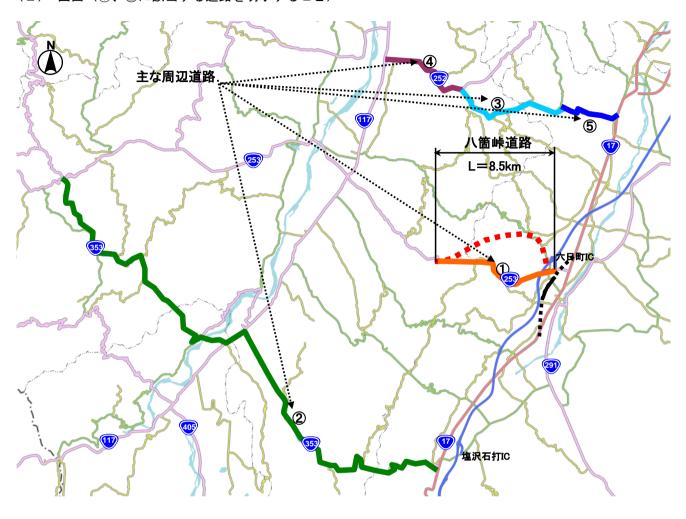
# 事業名:八箇峠道路

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設·改築道路		交通量	[台/日]	0	5, 400
[バイル	以来追応 パス等〕 5km	走行時間	[分]	0.0	7. 4
ð. ·	OKIII	走行時間費用	[億円/年]	0.00	6. 98
	①現道	交通量	[台/日]	4, 800	700
	(国道 253号)	走行時間	[分]	12. 4	11.6
	:8.3km	走行時間費用	[億円/年]	10. 54	1. 48
	②国道	交通量	[台/日]	1, 400	1, 100
	353号線 等 ∶34.9km	走行時間	[分]	56. 0	56. 0
		走行時間費用	[億円/年]	13. 11	10. 61
	③ (主)	交通量	[台/日]	400	100
②主な周 辺道路	大和焼野 線	走行時間	[分]	10.8	10. 8
	:6.8km	走行時間費用	[億円/年]	0. 75	0. 24
	<b>4</b> 国道	交通量	[台/日]	1, 500	1, 100
	252号線 :5.3km	走行時間	[分]	7. 4	7. 4
	. D. SKIII	走行時間費用	[億円/年]	1. 88	1. 43
	⑤ (主)	交通量	[台/日]	500	300
	小千谷大 和線	走行時間	[分]	7.7	7.7
	:4.9km	走行時間費用	[億円/年]	0. 73	0.36
	.道路合計 4.5km	走行時間費用	[億円/年]	1, 803. 59	1, 802. 29

			走行時間費用	走行時間費用	走行時間短縮便益
			整備なし(A)	整備あり(B)	(A - B)
合計: 2503.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1, 830. 60	1, 823. 39	7. 22

### (2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



# 算出の条件

事業名:八箇峠道路

(2)

	<i>,</i>	百日	エーック地
		項目	チェック欄
	算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	•
	升四、一二///		
		その他	_
,	) 长の甘土仏市で	分析対象期間	50年間
5	分析の基本的事項	社会的割引率	4%
		基準年次	平成22年
	交通流の	1時点のみ推計	<b>■</b> (H42)
	推計時点	複数時点での推計	
		整備の有無それぞれで交通流を推計	
	   推計の状況	整備の有無のいずれかのみ推計	口有 口無
	在 1 07 1人 201	いずれかのみ いずれかのみの推計とした理由を記載 の推計の場合	
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表	
	1// = 1 / PP - 1	(三段階推定法)	(H17センサス)
	推計に用いた	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表	
	OD表	(四段階推定法)	
		その他( )	
交		無	<u> </u>
通		有	П
流	開発交通量の	考慮した開発交通量(トリップ数)	<u>ー</u> ( )台トリップ/日
推	考慮	有の場合のみ考慮した理由を記載	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
計			
П		Q-V式を用いた配分	
		転換率式を用いた配分	
		QーV式と転換率式の併用による配分	<u> </u>
	配分交通量の 推計手法	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<del>-</del>
		簡易手法	
		小規模事業である 簡易手法の は関すると思すると	
	3EH 3 7	山間部海岸部で併行道路が少ない	
		その他( )   ( )	
		間勿于広の考えの(付末文通里の設定の広寺)	
		その他( )	
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け	_
		して設定	
		採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmax~Qmin)以上的Axx~Qmin)以上的Axx~Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmax~Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Qmin(Qmin)以上的Axx~Q	
	\+ <del>                                     </del>	線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出 生ずる「加重平均速度」を用いた。	においては、迷皮差の
	速度設定の 考え方		
	カルバ	最終配分の速度	
		採用理由を記載	
		その他( )	

(3)

			項目	チェック欄						
		考慮しない								
		考慮する								
	仕口立さる		面的に考慮							
	休日交通の 影響		対象路線のみ考慮							
	<b>彩/音</b>	考慮する場合のみ	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考えた。	( ) % 方を記載						
		考慮しない								
		考慮する								
	災害等による		採用した通行止め日数(年あたり) 採用した通行止め日数の考え方を記載	(_1 ) 日						
	通行止めの 影響	考慮する	過去7年間の実績を考慮							
	₩ E	場合のみ	とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合	ローロートリップ はその考え方を記載						
			過去の実績値がないため							
	冬期交通の 影響	考慮しない								
		考慮する								
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数(年あたり) 採用した冬期日数の考え方を記載	(131)日						
便			降雪が最初に観測された日から最後に観測されたE	日までの日数を考慮。						
益の			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載							
算定			通常期と冬期の速度比を考慮							
~	交通流推計の		車種別走行台キロの伸び率による設定							
	時点以外の 便益の算定	その他 (								
		費用便益分								
	車種別時間	独自に設定し								
	価値原単位	算出根拠を添								
		費用便益分								
	車種別走行	独自に設定し								
	経費原単位	算出根拠を添付すること								
	交通事故減少	中央分離帯の								
	便益算定	中央分離帯の								
	走行時間短縮·走	考慮しない								
	行経費減少•交通	考慮する								
	事故減少以外の便 益	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)								
	その他									

事業名: 八箇峠道路

(4)

	チェック欄									
		詳細事業計画による値を採用								
	事業費	標準投資パターンを採用								
費		その他( )								
用	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載								
の		権限代行区間であるため、新潟県の管理する国道の実績値から設定								
算	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である								
定	その他									
4.	その他									
l										
l										

単純価値(億円

#### 費用の現在価値算定表(全体)

箇所名: 八箇峠道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 採用単価の根拠 一般国道(補助) 延長(km)

単価(億円)

0.031 8 46 0.26 割戻率 事業費(億円) 単純価値 現在価値 維持管理費(億円) 単純価値 現在価値 GDP 年度 デフレータ 在次 4 0% -23年目 -22年日 10 1.6010 102.8 3.05 4.34 Н 11 1.5395 101.3 3.43 4.76 -21年F 12 1.4802 99.7 6.57 8.91 - 20年 Н 13 1.4233 98.4 13.43 17.74 7.42 - 19年 F 14 1.3686 96.6 9.60 - 18年 7 69 9 68 1! 1 3159 954 -17年E 11.66 14.27 16 1.2653 94.4 -16年F 13.71 17 1.2167 93.2 11.50 一15年月 н 18 1 1699 92.5 25.65 29.62 -- 14年月 lн 10 1 1249 917 27 03 30 27 -13年目 20 Н 1.0816 91.3 18.71 20.24 -12年目 1.0400 91.3 37.78 36.33 21 -11年目 Н 22 1.0000 91.3 26.76 26.76 -10年目 0.9615 91.3 22.89 23 23.81 -9年目 91.3 24 0.9246 23.82 22.02 -8年目 25 0.8890 91.3 26.10 一7年目 26 0.8548 91.3 27.10 23.17 一6年月 27 0.8219 91.3 20.36 16.73 -5年日 28 0.7903 91.3 17.69 13.98 -4年F 29 0.7599 91.3 10.26 7.80 一3年日 30 0.7307 91.3 18.67 13.64 -2年目 Н 31 0.7026 91.3 13.55 9.52 -1年F Н 32 0.6756 913 19.05 12 87 供用開始年次 33 0.6496 91.3 0.25 0.16 1年F Н 34 0.6246 91.3 0.2 0.16 2年 F 35 0.6006 91.3 0.2 0.15 0.5775 913 0.2 0.144年目 37 0.5553 91.3 0.2 0.14 5年E 38 0.5339 91.3 0.2 0.13 6年目 39 0.5134 91.3 Н 0.2 0.13 7年 F 40 913 н 0 4936 0.25 0.12 8年目 41 Н 91.3 0.12 0.4746 0.25 9年E 42 0.11 Н 0.4564 91.3 0.2 10年目 Н 43 0.4388 91.3 0.25 0.11 11年 44 0.4220 91.3 0.11 0.2 <u>12</u>年目 45 0.4057 91.3 0.25 0.10 13年目 46 0.3901 91.3 0.25 0.10 14年目 47 0.3751 91.3 0.2 0.09 15年目 48 0.3607 91.3 0.2 0.09 16年目 49 0.3468 91.3 0.2 0.09 17年F 50 0.3335 91.3 0.2 0.08 18年目 Н 51 0.3207 91.3 0.2 0.08 19年F Н 52 0.3083 91.3 0.2 0.08 20年月 Н 53 0.2965 91.3 0.2 0.07 21年目 Н 54 0.2851 91.3 0.2 0.07 22年月 н 5 0.2741 91.3 0.2 0.07 23年 F н 56 0.2636 913 0.2 0.07 24年 5 0.2534 91.3 0.2 0.06 25年目 58 0.2437 91.3 0.25 0.06 26年目 0.2343 5 91.3 0.2 0.06 27年目 60 0.2253 91.3 0.06 0.2 28年目 61 91.3 0.05 0.2166 0.2 29年目 Н 62 0.2083 91.3 0.25 0.05 30年目 63 0.2003 91.3 0.05 Н 0.2 31年目 0.05 Н 64 0.1926 91.3 0.25 32年目 65 0.1852 91.3 0.05 0.2 33年目 0.04 66 0.1780 91.3 0.25 91.3 34年目 6 0.1712 0.2 0.04 35年目 68 0.1646 91.3 0.2 0.04 36年目 69 0.1583 91.3 0.2 0.04 91.3 37年目 70 0.1522 0.2 0.04 38年目 71 0.1463 91.3 0.2 0.04 39年F Н 72 0.1407 913 0.2 0.04 40年月 Н 73 0.1353 91.3 0.2 0.03 41年F Н 74 0.1301 91.3 0.2 0.03 42年日 Н 75 0.1251 91.3 0.2 0.03 43年日 76 0.1203 91.3 0.2 0.03 44年日 Н 0 1157 913 0.2 0.0345年目 78 0.1112 91.3 0.2 0.03 46年目 79 91.3 0.1069 0.25 Н 0.03 47年目 80 ΙН 0.1028 91.3 0.25 0.03 48年目 81 0.0989 91.3 0.25 0.02 49年目 82 0.0951 91.3 -32.30 -3.07 0.2 0.02 合 計 367.34 390.43 12.50 3.62 単純事業費計 399 64 12.50

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

### 費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 採用単価の根拠 一般国道(補助)

箇所名: 八箇峠道路					単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)	
		割戻率	GDP	事業費	(6円)	8.46 維持管理	0.26 费(億円)	
年次	年度	4.0%	デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値		
<b>一23年</b> 目	H 10	1.6010	102.8					
-22年目 -21年目	H 11	1.5395 1.4802	101.3 99.7					
	H 13	1.4233	98.4					
-19年目	H 14	1.3686	96.6					
-18年目	H 15	1.3159	95.4					
	H 16	1.2653 1.2167	94.4 93.2					
—————————————————————————————————————	п 17 Н 18	1.1699	93.2					
-14年目	H 19	1.1249	91.7					
<u> </u>	H 20	1.0816	91.3					
	H 21	1.0400	91.3 91.3					
-10年目	H 23	0.9615	91.3	0.70	0.67			
一9年目	H 24	0.9246	91.3	23.82	22.02			
	H 25	0.8890	91.3	26.10	23.20			
	H 26	0.8548 0.8219	91.3 91.3	27.10 20.36	23.17 16.73			
<u> </u>	H 28	0.7903	91.3	17.69	13.98			
<u> </u>	H 29	0.7599	91.3	10.26	7.80			
<u>------------------------------------</u>	H 30	0.7307	91.3 91.3	18.67	13.64			
<u> </u>	H 31	0.7026 0.6756	91.3	13.55 19.05	9.52 12.87			
供用開始年次	H 33	0.6496	91.3	10.00	12.07	0.25	0.16	
1年目	H 34	0.6246	91.3			0.25	0.16	
2年目 3年目	H 35	0.6006	91.3			0.25	0.15	
3年日 4年目	H 36	0.5775 0.5553	91.3 91.3			0.25 0.25	0.14 0.14	
5年目	H 38	0.5339	91.3			0.25	0.13	
6年目	H 39	0.5134	91.3			0.25	0.13	
7年目 8年目	H 40 H 41	0.4936	91.3			0.25	0.12 0.12	
9年目	H 41	0.4746 0.4564	91.3 91.3			0.25 0.25	0.12	
10年目	H 43	0.4388	91.3			0.25	0.11	
11年目	H 44	0.4220	91.3			0.25	0.11	
12年目 13年目	H 45 H 46	0.4057	91.3			0.25 0.25	0.10 0.10	
14年目	H 46 H 47	0.3901	91.3 91.3			0.25	0.10	
15年目	H 48	0.3607	91.3			0.25	0.09	
16年目	H 49	0.3468	91.3			0.25	0.09	
17年目 18年目	H 50 H 51	0.3335	91.3 91.3			0.25 0.25	0.08 0.08	
19年目	H 52	0.3083	91.3			0.25	0.08	
20年目	H 53	0.2965	91.3			0.25	0.07	
21年目	H 54	0.2851	91.3			0.25	0.07	
22年目 23年目	H 55	0.2741 0.2636	91.3 91.3			0.25 0.25	0.07 0.07	
24年目	H 57	0.2534	91.3			0.25	0.07	
25年目	H 58	0.2437	91.3			0.25	0.06	
26年目	H 59		91.3			0.25		
27年目 28年目	H 60 H 61	0.2253 0.2166	91.3 91.3			0.25 0.25	0.06 0.05	
29年目	H 62	0.2083	91.3			0.25	0.05	
30年目	H 63	0.2003	91.3			0.25	0.05	
31年目	H 64	0.1926	91.3			0.25	0.05	
32年目 33年目	H 65 H 66	0.1852 0.1780	91.3 91.3			0.25 0.25	0.05 0.04	
34年目	H 67	0.1712	91.3			0.25		
35年目	H 68	0.1646	91.3			0.25	0.04	
36年目	H 69	0.1583	91.3			0.25	0.04	
37年目 38年目	H 70	0.1522 0.1463	91.3 91.3			0.25 0.25	0.04 0.04	
39年目	H 72	0.1407	91.3			0.25	0.04	
40年目	H 73	0.1353	91.3			0.25	0.03	
41年目	H 74	0.1301	91.3			0.25	0.03	
<u>42年目</u> 43年目	H 75	0.1251 0.1203	91.3 91.3			0.25 0.25	0.03 0.03	
44年目	H 77	0.1203	91.3			0.25	0.03	
45年目	H 78	0.1112	91.3			0.25	0.03	
46年目	H 79	0.1069	91.3			0.25	0.03	
47年目 48年目	H 80 H 81	0.1028 0.0989	91.3 91.3			0.25 0.25	0.03 0.02	
49年目	H 82	0.0951	91.3	-3.96	-0.38	0.25	0.02	
合 計				173.34	143.22	12.50	3.62	

単純事業費計

177.30

12.50

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 基準年次の翌年において、中止した場合に必要な費用(撤去費用、現状復旧費用等)を控除している。

注4)維持管理費は、現道の管理水準(補助国道→市道)の差額分を控除している。

### 便益の現在価値算定表(全体・残事業)

箇所名: 八箇峠道路

(関金の現在側側昇正衣 ( 主体・ 残争来 )																					
							GDP													合	計
	年度			まれの年次		割戻率	デフレータ		走行時間短	縮便益(億円)	)			走行経費減	少便益(億円)	)		事故減少便			(億円)
	(基準年)			(北陸ブロック		1						現在価値					現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
年次	H22	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車	(A)		乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × ②	3	③×(A)	(1)~(3)	割引率4%
供用開始年次	H 33	0. 99586	0. 98563	0. 98070	0. 99280	0.6496	91.3	4.81	1.45	1.60	7.86	5.11	1.34	0.56	1.37	3.27	2.12	0.47	0.31	11.60	7.54
1年目	H 34	0. 99585	0. 98542	0. 98032	0. 99275	0.6246	91.3	4.79	1.43	1.57	7.79	4.87	1.33	0.55	1.34	3.23	2.02	0.47	0.29	11.49	7.17
2年目	H 35	0. 99583	0. 98520	0. 97992	0. 99270	0.6006	91.3	4.77	1.41	1.54	7.72	4.64	1.33	0.55	1.31	3.19	1.92	0.46 0.46	0.28	11.37	6.83
3年目 4年目	H 36 H 37	0. 99581 0. 99579	0. 98498 0. 98475	0. 97951 0. 97908	0. 99264 0. 99259	0.5775 0.5553	91.3 91.3	4.75 4.73	1.39 1.37	1.51 1.48	7.65 7.58	4.42 4.21	1.32 1.32	0.54 0.53	1.29 1.26	3.15 3.11	1.82 1.73	0.46	0.27 0.25	11.26 11.14	6.50 6.19
5年目	H 38	0. 99578	0. 98452	0. 97864	0. 99253	0.5339	91.3	4.73	1.34	1.45	7.50	4.21	1.31	0.52	1.24	3.07	1.64	0.40	0.24	11.03	5.89
6年目	H 39	0. 99576	0. 98427	0. 97817	0. 99248	0.5333	91.3	4.69	1.32	1.42	7.43	3.82	1.31	0.52	1.21	3.03	1.56	0.45	0.23	10.91	5.60
7年目	H 40	0. 99574	0. 98402	0. 97768	0. 99242	0.4936	91.3	4.67	1.30	1.39	7.36	3.63	1.30	0.51	1.18	2.99	1.48	0.45	0.22	10.80	5.33
8年目	H 41	0. 99572	0. 98376	0. 97717	0. 99236	0.4746	91.3	4.65	1.28	1.36	7.29	3.46	1.30	0.50	1.16	2.95	1.40	0.44	0.21	10.68	5.07
9年目	H 42	0. 99077	0. 99335	1.00200	0. 99205	0.4564	91.3	4.63	1.26	1.32	7.22	3.29	1.29	0.49	1.13	2.91	1.33	0.44	0.20	10.57	4.82
10年目	H 43	0. 99069	0. 99330	1.00200	0. 99199	0.4388	91.3	4.59	1.25	1.33	7.17	3.15	1.28	0.49	1.13	2.90	1.27	0.44	0.19	10.50	4.61
11年目	H 44	0. 99060	0. 99326	1.00200	0. 99193	0.4220	91.3	4.55	1.24	1.33	7.12	3.00	1.27	0.48	1.13	2.88	1.22	0.43	0.18	10.44	4.40
12年目	H 45	0. 99051	0. 99321	1.00199	0. 99186	0.4057	91.3	4.50	1.24	1.33	7.07	2.87	1.25	0.48	1.14	2.87	1.16	0.43	0.17	10.37	4.21
13年目	H 46	0. 99042	0. 99316		0. 99179	0.3901	91.3	4.46	1.23	1.34	7.02	2.74	1.24	0.48	1.14	2.86	1.11	0.43	0.17	10.31	4.02
14年目	H 47	0. 99033	0. 99312	1.00198	0. 99173	0.3751	91.3	4.42	1.22	1.34	6.97	2.62	1.23	0.47	1.14	2.85	1.07	0.42	0.16	10.24	3.84
15年目	H 48	0. 99023	0. 99307	1.00198	0. 99166	0.3607	91.3	4.37	1.21	1.34	6.93	2.50	1.22	0.47	1.14	2.83	1.02	0.42	0.15	10.18	3.67
16年目	H 49	0. 99014	0. 99302	1.00198	0. 99159	0.3468	91.3	4.33	1.20	1.34	6.88	2.39	1.21	0.47	1.15	2.82	0.98	0.42	0.14	10.11	3.51
17年目	H 50	0. 99004	0. 99297	1.00197	0. 99152	0.3335	91.3	4.29	1.19	1.35	6.83	2.28	1.19	0.46	1.15	2.81	0.94	0.41	0.14	10.05	3.35
18年目	H 51	0. 98994	0. 99292	1.00197	0. 99144	0.3207	91.3	4.25	1.19	1.35	6.78	2.17	1.18	0.46	1.15	2.79	0.90	0.41	0.13	9.98	3.20
19年目	H 52	0. 98984	0. 99287	1. 00196	0. 99137	0.3083	91.3	4.20	1.18	1.35	6.73	2.08	1.17	0.46	1.15	2.78	0.86	0.41	0.12	9.92	3.06
20年目	H 53	0. 98973	0. 99282	1.00196	0. 99129	0.2965	91.3	4.16	1.17	1.35	6.68	1.98	1.16	0.45	1.15	2.77	0.82	0.40	0.12	9.85	2.92
21年目	H 54	0. 98963	0. 99277	1.00196	0. 99122	0.2851	91.3	4.12	1.16	1.36	6.64	1.89	1.15	0.45	1.16	2.75	0.79	0.40	0.11	9.79	2.79
22年目	H 55	0. 98952	0. 99272	1. 00195	0. 99114	0.2741	91.3	4.08	1.15	1.36	6.59	1.81	1.14	0.45	1.16	2.74	0.75	0.39	0.11	9.72	2.67
23年目	H 56	0. 98941	0. 99266	1. 00195	0. 99106	0.2636	91.3	4.03	1.14	1.36	6.54	1.72	1.12	0.44	1.16	2.73	0.72	0.39	0.10	9.66	2.55
24年目	H 57	0. 98929	0. 99261	1.00194	0. 99098	0.2534	91.3	3.99	1.14	1.36	6.49	1.64	1.11	0.44	1.16	2.72	0.69	0.39	0.10	9.59	2.43
25年目	H 58	0. 98918	0. 99255	1. 00194	0. 99090	0.2437	91.3	3.95	1.13	1.37	6.44	1.57	1.10	0.44	1.17	2.70	0.66	0.38	0.09	9.53	2.32
26年目	H 59	0. 98906	0. 99250	1.00194	0. 99081	0.2343	91.3	3.90	1.12	1.37	6.39	1.50	1.09	0.43	1.17	2.69	0.63	0.38	0.09	9.46	2.22
27年目	H 60	0. 98894	0. 99244	1.00193	0. 99073	0.2253	91.3	3.86	1.11	1.37	6.34	1.43	1.08	0.43	1.17	2.68	0.60	0.38	0.08	9.40	2.12
28年目	H 61	0. 98881	0. 99238	1.00193	0. 99064	0.2166	91.3	3.82	1.10	1.37	6.30	1.36	1.06	0.43	1.17	2.66	0.58	0.37	0.08	9.33	2.02
29年目	H 62	0. 98871	0. 99233	1. 00193	0. 99057	0.2083	91.3	3.78	1.09	1.38	6.25	1.30	1.05	0.42	1.18	2.65	0.55	0.37	0.08	9.27	1.93
30年目	H 63	0. 98860	0. 99228	1. 00192	0. 99049	0.2003	91.3	3.73	1.09	1.38	6.20	1.24	1.04	0.42	1.18	2.64	0.53	0.37	0.07	9.20	1.84
31年目	H 64	0. 98849	0. 99222	1. 00192	0. 99041	0.1926	91.3	3.69	1.08	1.38	6.15	1.18	1.03	0.42	1.18	2.63	0.51	0.36	0.07	9.14	1.76
32年目	H 65	0. 98837	0. 99217	1. 00191	0. 99033	0.1852	91.3	3.65	1.07	1.39	6.10	1.13	1.02	0.41	1.18	2.61	0.48	0.36	0.07	9.08	1.68
33年目	H 66	0. 98826	0. 99211	1. 00191	0. 99025	0.1780	91.3	3.61	1.06	1.39	6.05	1.08	1.00	0.41	1.18	2.60	0.46	0.36	0.06	9.01	1.60
34年目	H 67	0. 98815	0. 99206	1. 00191	0. 99017	0.1712	91.3	3.56	1.05	1.39	6.01	1.03	0.99	0.41	1.19	2.59	0.44	0.35	0.06	8.95	1.53
35年目	H 68	0. 98803	0. 99201	1. 00190	0. 99008	0.1646	91.3	3.52	1.04	1.39	5.96	0.98	0.98	0.41	1.19	2.57	0.42	0.35	0.06	8.88	1.46
36年目	H 69	0. 98792	0. 99195	1. 00190	0. 99000	0.1583	91.3	3.48	1.04	1.40	5.91	0.94	0.97	0.40	1.19	2.56	0.41	0.35	0.05	8.82	1.40
37年目	H 70	0. 98780	0. 99190	1. 00190	0. 98992	0.1522	91.3	3.44	1.03	1.40	5.86	0.89	0.96	0.40	1.19	2.55	0.39	0.34	0.05	8.75	1.33
38年目	H 71	0. 98769	0. 99184	1. 00189	0. 98984	0.1463	91.3	3.40	1.02	1.40	5.82	0.85	0.95	0.40	1.20	2.54	0.37	0.34	0.05	8.69	1.27
39年目	H 72	0. 98758	0. 99179	1. 00189	0. 98976	0.1407	91.3	3.35	1.01	1.40	5.77	0.81	0.93	0.39	1.20	2.52	0.36	0.34	0.05	8.63	1.21
40年目	H 73	0. 98746	0. 99173	1. 00188	0. 98968	0.1353	91.3	3.31	1.00	1.41	5.72	0.77	0.92	0.39	1.20	2.51	0.34	0.33	0.04	8.56	1.16
41年目	H 74	0. 98735	0. 99168	1. 00188	0. 98960	0.1301	91.3	3.27	0.99	1.41	5.67	0.74	0.91	0.39	1.20	2.50	0.33	0.33	0.04	8.50	1.11
42年目	H 75	0. 98723	0. 99163	1. 00188	0. 98952	0.1251	91.3	3.23	0.99	1.41	5.63	0.70	0.90	0.38	1.20	2.49	0.31	0.33	0.04	8.44	1.06
43年目	H 76	0. 98712	0. 99157	1. 00187	0. 98944	0.1203	91.3	3.19	0.98	1.41	5.58	0.67	0.89	0.38	1.21	2.47	0.30	0.32	0.04	8.38	1.01
44年目	H 77	0. 98701	0. 99152	1. 00187	0. 98936	0.1157	91.3	3.15	0.97	1.42	5.53	0.64	0.88	0.38	1.21	2.46	0.28	0.32	0.04	8.31	0.96
45年目	H 78	0. 98689	0. 99146	1. 00187	0. 98928	0.1112	91.3	3.11	0.96	1.42	5.49	0.61	0.87	0.37	1.21	2.45	0.27	0.31	0.04	8.25	0.92
46年目	H 79	0. 98678	0. 99141	1. 00186	0. 98919	0.1069	91.3	3.07	0.95	1.42	5.44	0.58	0.85	0.37	1.21	2.44	0.26	0.31	0.03	8.19	0.88
47年目	H 80	0. 98666	0. 99135	1.00186	0. 98911	0.1028	91.3	3.02	0.94	1.43	5.39	0.55	0.84	0.37	1.22	2.43	0.25	0.31	0.03	8.13	0.84
48年目	H 81	0. 98655	0. 99130	1. 00185	0. 98903	0.0989	91.3	2.98	0.94	1.43	5.35	0.53	0.83	0.36	1.22	2.41	0.24	0.30	0.03	8.07	0.80
49年目	H 82	0. 98644	0. 99124	1. 00185	0. 98895	0.0951	91.3	2.94	0.93	1.43	5.30	0.50	0.82	0.36	1.22	2.40	0.23	0.30	0.03	8.01	0.76
合 計								197.55	57.14	69.79	324.48	99.87	55.02	22.19	59.54	136.76	41.49	19.29	5.99	480.53	147.35